

情報社会の諸問題と情報モラル

－動画で学ぶ情報モラル－

1 ねらい

個人情報流出や著作権の問題、迷惑メール等の情報社会の「影」の部分を探ることで、その実態を把握し、情報社会で安全に生活する方法を理解する。情報通信ネットワークを活用する場合において必要とされる情報モラルを身に付け、情報社会に参画する態度を育成する。

2 内容及び教材

(1) 指導内容

情報 I 情報社会の問題解決（情報モラル）

(2) 使用教材（配付資料等）

ア [授業プリント](#)

発表準備及び発表記録用ワークシート

イ 情報モラル動画

IPA「映像で知る情報セキュリティ」

<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/videos/>

3 指導の流れ

(1) 基本的な指導の流れ

時 限	学習内容・学習活動	指導上の留意点
1	○情報モラル動画視聴 ・各自が動画を視聴し、動画の内容を要約し問題点と対策を調べ、ワークシートへ入力する。	・視聴する動画をそれぞれ三つ指示し、次時に発表することを予告する。
2	○ 発表と評価 ・発表用ワークシートをプロジェクタで表示して、調べた問題点と対策を発表し、質疑応答をする。 ・聞き手はワークシートへ感想を記入する。	・聞き手に分かりやすく伝わるような発表を意識するよう指示する。

4 評価の例

評価の例として，次のようなものが考えられる。

時間	学習内容・学習活動	評価規準	評価方法・評価の観点
1	○情報モラル動画視聴	動画を視聴し，情報社会の問題点を理解し，その対策について考えようとしている。	ワークシート [主体的に学習に取り組む態度]
2	○発表	情報を整理して聞き手に伝わるように発表している。また，質疑に対して適切に応答している。	発表態度 [思考・判断・表現]